

にのみや学園

二宮町立二宮中学校

学校だより No.10



汐鳴り



令和6年度2月号



ピンクシャツデーの取り組みとして文化委員は「悪い気持ちを桃色で倒そう」という熟語のステンドグラスを制作。汐鳴祭文化の部担当ならではの、なかなかの素敵なアイデアです。

◎校内が『ピンクシャツデー』に染まる◎

‘にの中生’の実行力には脱帽です。生徒会本部が中心となって、いじめに対する意識を高め、安心安全な学校にしようと2学期から取り組んできた‘ピンクシャツデー’。1月末の学年縦割り道徳「全校道徳」では題材「ピンクシャツデーのはじまり」を用いて「いじめ」について学年をこえて様々な視点から思いを伝え合い、学校教育目標でもある「誰もが幸せな学校」づくりについて考える時間となりました。そして、生活委員会のありがとうBOXの設置、選挙管理委員会の動画放映、図書委員会のいじめに関する図書貸し出し等々、前月号裏面でお伝えした各委員会の計画が一つひとつ実現されている様子を見て、改めて‘にの中生’のアイデアの豊かさとその実行力に感心しました。

「いじめは良くない!」とことばで言うだけではいじめは簡単になくなるものではありません。このように皆で力を合わせてアイデアを出し、協力して一つのものを作り上げていく過程でたいへんさや楽しさを共有し、仲間をつくり上げていくことが、いじめを許さない集団づくりへつながっていくのだと思います。

◎小中部活動交流会実施◎

2月19日(水)に一色小学校5・6年生と二宮小学校6年生を迎えて行われた小中部活動交流会。施設分離型小中一貫教育校にのみや学園の取り組みの一つです。

ある部活は引退した3年生も加わって小学生を指導する姿もありました。ほんの3年前は小学生として本校へ足を踏み入れ、中学生の姿を見ていたのだなあとと思うと、この3年間の大きな成長を実感しました。

◎続 地域で活躍する中学生◎

救急搬送を待つ間、怪我をした高齢の女性に寄り添ってくれた3年生への感謝のお電話を地域の方からいただいたお話は前月号でお伝えしました。

その後の話①ある日の晩、西湘バイパスへ自転車で入ろうとしていた男性を浜端橋から見つけて「入ってはいけませんよ!」と大声で呼び止めて阻止してくれた2年生。どうやら大磯方面へ帰るといので、「一緒について行きましょうか?」と親切に申し出る場面も。

その後の話②登校中、道端に死んでいたタヌキを見つけて、車にひかれないように撤去をお願いする電話を通りすがりの人に頼んだ1年生。‘命’を大切にする心がとっさの行動を生み出しています。素晴らしいです。

◎第4回学校運営協議会開催◎

2月25日(火)第4回学校運営協議会を開催しました。学校・各学年の近況報告、学校研究、学校評価、学校予算等について協議しました。第3回本協議会報告(11月号)以降の3部会の活動状況をご報告します。

《学習支援部会》(延べ数)

1,2年生学年末テスト前2週間の学習相談

1年生(67名)2年生(63名)

地域ボランティア(27名)

《学校環境整備部会》

2月25日(火)3年生防災教室(PTA主催)

3月5日(水)3年生地域清掃を予定

《地域活動部会》

授業支援:2年生剣道・1年生箏(こと)・理科実験

※3月1日(土)11:00~15:00 東大果樹園跡地

にてはらっぱマルシェに1年生~3年生17名が手作りアクセサリやキーホルダー、クレーンゲーム等で出店します。是非ご来場ください。



「お箏(こと)で‘さくらさくら’を弾こう」と1年生は地域のボランティアの方にご指導いただきました。